

電話開通披露
電話 貳六七番
平町白銀町十四(停車場前通り)
電機諸機械商田邊商店

平町白銀町十四
電話 貳六七番
閉内藥局
電話 四六六番

海洋大活劇
斷雲 全六卷

時代怪奇劇
血に狂ふ者 全五卷
高木新平主演
旅の衣はすゞかけの(長唄出語り新田町一寸助)
露けき袖やしぼるらん

帳進勸 安宅の關 全卷
市川幡谷・市川花紅・市川玉太郎
市川省紅・片岡紅三郎・片岡市太郎其他共演

東共第二平劇場改メ
封切場日本館
維新大史 第二回連續映畫
時代劇ゆゆる渦巻 全卷
大坂朝日新聞所載全四篇二十四卷
東亞キネマ直營「五日より差替」

常新新聞
定一冊金貳錢 廣(五號十二) 休(日曜大祭) 福島縣石城郡平町鍛冶町十一
價 郵税五厘 料(廣告) 五字一行 日刊 祝日ノ祭 印刷所本社専屬 陽社

刊夕日七月一

入院隨院
內科 小兒科 皮膚科 花柳病科
平町城山(舊城跡)三の丸
青沼醫院
醫學士青沼淡夫
電話四〇三番

電氣部施設
モートル 變壓器 修理
平町月見町
佐藤鐵工所電氣部
電話三六二番

新設 電話二〇番
耳鼻科專門
大和田醫院
平町南町
入院應需 自炊ノ便アリ

店員募集
四十才より七十才まで
眞面目な御人を養成仕るべく
萬事家族的の待遇に候へば御
希望の向きに依り
御本人の給料、積立、に
付き御面談申上度く是非
御申込み願上候
尙ほ目下在學中に候へし場合は
雇入方を豫約致し置くも差支へ
無之候
平町鍛冶町(電話二二二番)
吉田屋呉服店
吉田由三郎

株式賣買中值
電話に金融致し

銘格 拂込 時價	磐城銀行 五〇〇	五三、五
	平銀行 五〇〇	六八、〇
	磐城銀行 一二、五	一〇、五
	磐城銀行 五〇、〇	四二、〇
	磐城銀行 三〇、〇	二八、〇
	田村實銀 一二、五	一一、五
	四倉銀行 一七、五	一七、五
	農工銀行 二〇、〇	二五、〇
	同 新 一五、〇	一九、〇
	同 新 五〇、〇	五二、五
	同 新 一二、五	一四、五
	同 新 五〇、〇	九、八
	同 新 二五、〇	二二、五
	同 新 二五、〇	七、五
	只見川電 二二、五	一五、五
	植田水電 二二、五	一三、〇
	好間水電 二二、五	六、〇
	磐城製菓 二〇、〇	二五、〇
	平信託 五〇、〇	二五、〇
	磐城製菓 二二、五	一三、五
	植田物産 三〇、〇	二六、〇
	平製水 二五、〇	一八、〇
	好間軌道 五〇、〇	三〇、〇
	入山新 二二、五	一七、〇
	小田炭礦 二五、〇	一〇、〇
	磐城炭礦 五〇、〇	四一、〇
	同 新 二二、五	一八、〇
	同 新 五〇、〇	六五、〇
	同 新 三三、〇	四四、〇
	平運送 二二、五	八、〇
	賣買誠實懇切機敏に御取扱 申候間多少に不拘御用命願 上候	
平町田町 電話三三三番		
丸登株式店		
川添房二郎		

寄書
弓道 平保齋
此弓道には何れの流派にて
も五味七道と云ふを規矩と
してある。先七道とは足踏
胴造、弓構、打起、引取、
會、離の七つを云ふ、そこ
で老生は三十一文字を書て
射法の規矩を示し其呼吸を
會得せらるゝの便宜ともな
ることを得ば幸なりと考へ
新聞紙を借用して此に掲載
する次第である
一、足踏
足踏は扇の曲尺に蜘蛛の曲
尺關夜の曲尺に眞直の曲尺
一、胴造
胴造の曲尺は縦一横一と袴
の腰の板の居所
二、弓構
弓構は左の足の膝節に本弦
立て、弓懷をこれ
四、打起
打起す位の大事知らるべし
忘るまじきは此人双也
五、引取
引取は父母の心を思ひやり
弓に押さるな弦に引かるな
六、會
射形と心と共に睦み合ひ無
念無想の調子外すな
七、離
離れこそ弓一代の大事なれ
放さず離す中の離れぞ
是れが即ち七道で五味に就

常磐俳壇
石段や落葉躍らし掃き散ら
し 三味
掃きおとす落葉支へて崖木
立 同
象の鼻落葉卷き添ゆ煎餅哉
石車落葉を擦つて下りけり 泉水
桑畑の大根深く落葉かな 霞平
灯を高くし敷きし布團や落 印刀子
葉宿 吐鳳洞
風有て月染めでし落葉哉 十九塚

受信装置が精巧なら 平町で無電が聴ける

一ヶ月僅か二圓の料金で 新聞が耳で読める

日本最初の民營放送無線電話局である社団法人東京放送局(呼出し符號LCAK)は愈々この三月より放送を開始する等であるが同局の通常通過

距離は 百六十キロ

モートルであるから東京を中心とする半徑百哩の圓内に入る土地なら同局に加入して毎日四回に亘り六時間餘の間同局から放送される氣象、時刻、相場、物價、時事、講演、音樂及び娛樂その他一般に報導すべき事項を 聞く事が出来る、つまり一ヶ月二圓の料金で日々の新聞を耳で讀む事が出来る譯である併しその區域は西は静岡、山梨、長野方面から東は茨城、群馬、栃木縣までの間に極限されてその他の

地方で は聞けない事になるが併しその他の土地でも東京よりの放送を聞き得る精巧なる装置をなし且他日其地方を通過區域とする新しい放送局が出来た場合新放送局に加入すると云ふ事を條件して

矢張り 加入し得ると云ふ内規もあるので當地方でも設備さへ完全であれば無論加入得られるといふから今後は當地方にも無電愛好者が續出するであらう

支店に變更

銀行出張所を

平銀行及び警城銀行にては各地の出張所を代理店に改め業務の範圍を擴張すると

小田炭礦に

悪性の感冒

非常に流行

石城郡赤井村小田炭礦の一般長屋に悪性感冒流行し各戸毎に枕を並べてゐる様な状態であるが益々蔓延の兆あるので同坑では入坑率にも支障を來した爲め極力これが豫防策に腐心してゐる

平局扱の

恩給十三萬

喜ぶ受領者

平郵便局指定取扱ひの恩給年金總額は十二萬五千六百七十二圓で恩給口數二百六十三、年額十萬五千二百四十四圓で最高は陸軍關係者二千八十三圓文官千三百四十三圓年金口數百七十三、金額二萬四百六十八圓最高受領者は功四級の五百圓である因に恩給は年四期年金二期各々受領者の懷を暖める譯であるが大正十三年度の末期分の恩給は本月十七日より二十日迄受授され舊年未年始の需となるのである

教育評議員會

石城郡教育會にては十四日午後一時から郡會議室にて評議員會を開き大正十三年年度入出決算及び大正十四年度同豫算を附議すると

小學生が公然と飲酒

驚くべき事實

平警察署の嚴重な説諭

末青年者禁酒令が發布されてから三ヶ年後の平町は少々實行しつゝあるが平警察署管内中平町での昨十三年に之等違反者に説諭した數をさくに總計三百數十餘名にて之を一昨年の五百餘名に比較して見ると頗る成績良好である而して此の違反者の職業を見るに職人學生等に最も多く學生中殊に甚しいのは高等小學校在學中の十四五歳の兒童が公然口にして居るものあるので之等に對しては學校當局と共に嚴重取締をなすと共に一層他地方に向つても取締を斷行する筈である

汽車を止める

少女が

五ヶ月前十一時五分頃磐越東線江田、小川郷驛間を第四五二列車が進行中夏井川鐵橋上を石城郡赤井村柴山幸吉長女とらがあるいてをのを発見停車して事なきを得たがこれが爲三分間停車した

扇屋の女中が

主家の金

五十圓餘盗む
石城郡内郷村大字綴字杉宮澤山崎サト(三)は舊臘廿五日から平町紺屋町扇屋旅館に住み込み數回に亘り五十圓餘を及び掻搔小路菊屋方



春着の手入れ法

お袴は、笠筒の底などに久しく仕舞ひ込んであつたものは餘り強く折り目がついて

てゐて外見が悪るうございませうから、よく火熨斗をかけてから着ます、直に火熨斗をかけるると悪光りがしますから、一寸濡り氣を漕びに清潔な布、ハンカチ、手拭の類をあて、強い火で早く火熨斗を走らせます。紋付は、着用した後は、糊条のない柔かな紙を二寸角

位にきつて當てしつけ糸であらう紋の周圍をとおつけおきます。酒のかゝつたのは礫砂とアンモニヤを混ぜた液で拭く永くおくと扱けませんから直に手入をする事です。去年のよこれのかびは、第一日光に當て、ハケで拂ひ、アンモニヤ水でふくときれいになります

時機を見て 捲土重來の活動をやと

運動場計劃中止

平町に於る運動場新設の計劃は昨年來青年團消防組其他の有志發起となり其實現を期したのであるが財界不況の今日盛んに勤儉節約を呼ばれて居る場合であるから此際寄附金募集は遠慮すべきものとし去る五日午後六時から大森青年團長宅にて發起人會を開き寄附勸誘を暫時見合せべき事に決定したが時機を見て捲土重來の活動を開始し飽迄目的の貫徹に努むる由

平銀行の 利益金配當

純益七萬六千

平銀行にては既記の如く大藏省から百萬圓の増資認可を受けた爲め記念として特別配當金五萬圓年二割を分配する由であるが下半期の純益金は七萬五千四百六十七圓であつて来る十八日株主總會に於て左の處分案を附議すると
一萬圓法定準備金、一萬

役場吏員

十年以上勤續

平町にては来る四月一日自治制發布の記念祝典を擧ぐる筈であるが其日を下して役場吏員中十年以上の勤續者を表彰すべく調査中であ

火防宣傳

無料で見せる

石城郡中窪消防組にては火防宣傳の活動寫真會を開催して同村民に無料觀覽せしむべく協議中である

放蕩息子が

大觀の畫を

持出し逃走
茨城縣多賀郡大津町雜貨商江戶富吉(三)は放蕩に身をもち崩し禁治産の處分を受けて居る者であるが元日の夜同家秘藏の横山大觀の尺八寸寶來山の畫を持出し

平町人事

△出生
△梅香町八七 推名爲七三三男勤治
△新川町三二 諸橋水市氏三女多惠子
△新川町三二 志賀德吉氏三女友子
△田町二六 増子富治氏二男正三
△才地小路二九 廣木正一氏四男幸
△久保町一七 奈田部忠芳氏二男繁
△六間門五 大江松治氏長男喜好
△田町五五 當時東京府下品川小野幸子(九つ)
△三丁目 當時東京市四谷町鹽町溝口チヨ(四七)

平町物價

品名 單位 價格
白米 一等 一升 四四三
白米 二等 一升 四三三
白米 三等 一升 四二三
麥 一貫 八五
味噌 一升 七五
醬油 一升 七五
清酒 一升 七五
砂糖 白 百匁 二六
砂糖 赤 百匁 二六
豚上肉 同 同 四四
豚並肉 同 同 四二
牛上肉 同 同 四〇
牛並肉 同 同 三八
木炭 樽丸 一貫 八五
樽割 同 同 八三
雜木 同 同 三五